

分娩入院から分娩後2時間までの生活

日時	分娩第1期 (陣痛開始から子宮口全開大まで)	分娩第2期 (子宮口全開大から胎児娩出まで)	分娩第3期 (胎児娩出から胎盤娩出まで)	分娩第4期 (胎盤娩出から2時間後まで)
治療・薬剤	破水した場合抗生素を使用することもあります。（内服、点滴など）			
処置	内診後、お腹の張りと児の心音を確認する器械をつけます。	分娩後の出血の可能性を考えて点滴を入れます。	出産後に点滴の側管から子宮収縮剤を入れます。	子宮収縮・産後の出血量に問題なければ点滴を抜きます。
検査	血液検査、尿検査があります。		分娩時の傷や出血状況の確認のための診察があります	
安静度	自由です、楽な姿勢をとって陣痛を乗り切りましょう。	陣痛室から分娩室に移ります。		車椅子か歩行にて部屋へ移動します。
食事	常食です（妊娠中の症状により必要時、治療食となります）。 陣痛室では栄養補給しやすいもの（サンドイッチ、ゼリーやプリンなど）を持参して召し上がっていただいてもかまいません。特別な栄養管理の必要（無・有）			
排泄	陣痛室のトイレをご利用ください。ただし、便がしたい時は必ず、スタッフにお知らせください。			管で尿を取ります。
清潔	入浴、シャワーできます。ただし破水時はシャワーに入りいただけません。可能かどうかはご確認ください。			
看護	定期的に伺い、陣痛の状態と胎児の心音を確認し、安全・安楽に分娩が出来るようお手伝いさせていただきます。 母子の異常の早期発見に努めます。 別紙にて看護計画を説明させていただきます。質問・要望がある際は、担当までお願いします。			
その他	陣痛が消失した場合、退院となることがあります。			

経産分娩後の入院生活